

# 2歳児クラス 9月 第3回 「だるまちゃんとてんぐちゃん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：絵本の表紙のだるまちゃんとてんぐちゃんが「ジャンケンポン」と楽しく遊ぶように見せながら登場。</li> <li>講：「楽しそう。あなたは誰ですか？」と名前を確認。挨拶をして絵本に興味をもてるように会話を広げてからお話に入る。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①だるまちゃんの「それ、なあに？」に対して子どもも興味、理解できるように読み進める。</li> <li>②たくさん並んだ道具の仲間からてんぐちゃんと同じ「うちわ」や「くつ」などを、その特徴を捉えて子ども達と一緒に探しながら進行する。</li> </ul>	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を持って登場会話する</li> <li>子ども達と一緒にストーリーや会話を楽しむ。</li> </ul>	

## かくしゅうタイム

活動①	記憶	お話を思い出し、正しいものにシールを貼ることができる	
設問	お話の中でてんぐちゃんが履いていたのはどれですか？正しいものにシールを貼りましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「だるまちゃんとてんぐちゃん。長い鼻まで同じになって仲良しだったね」</li> <li>保：「てんぐちゃんからクイズが届いてますよ」とプリントが入った封筒を届ける。</li> </ul>		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「なにになに？」とプリント提示。「てんぐちゃんからのクイズだって。やりたい人！はい！」意欲を引出してからプリント配布。子ども達と一緒にプリントの絵を1つずつ見ながら名称確認する。</li> <li>保：シール配布。</li> <li>講：「クイズを聞いてから、正しい物にシールを貼りましょう」と確認してから「お話の中で、てんぐちゃんが履いていたのはどれですか？」と問題提示する。 ※理解力に不安な子が多い場合は一度指を指させて確認してからシールを貼らせても良い。</li> <li>子：5種類の絵の中から答えを見つけて（「下駄」）シールを貼る。（シールのゴミは皿の中）</li> <li>講：「正解を見て見ようか？」絵本で答えを確認し、1人ずつ「ピンポン」とスタンブや花丸で称賛（保育士も同様に行う）。プリントを回収して&lt;活動②&gt;へ進む。 ※間違えには自分で気づくことが大切。答え合わせで「そうだった」と気づかせてから自分で貼り直しさせましょう。</li> <li>講保：「ピンポン」とスタンブや花丸で称賛し、プリントを回収する。</li> </ul>		P1 P1用シール1人1枚 保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>封筒届ける</li> <li>プリント配布</li> <li>シール配布</li> <li>理解できない子のフォロー</li> <li>称賛</li> <li>プリント回収</li> </ul>
活動②	比較	大中小3種の大きさを比較し、それぞれのだるまに合った目を貼ることができる	
設問	大・中・小のだるまに、それぞれの大きさに合う目を貼りましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「あれ？誰か来たよ」</li> <li>保：「見えない見えない」とプリント持って登場。</li> <li>講：「あれ？誰？」「そう！だるまだね！」</li> </ul>		教材
活動内容	数にチャレンジ ・「だるまはいくつある？数えてみましょう」講師が指さしながら、みんなで一緒に「いち・に・さん…全部で3」と数えて確認する。 「3個」のだるまの大きさを比較し、大・中・小3種の確認をする。 「見えない見えないって…何がない？」だるまに目がないことに気付かせ「だるまちゃんの目、どこにいっちゃったのかな？」と考えさせる。		P2 目シール3種各2枚 ※1人ずつ皿に入れて準備する
		<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「これかな？」と3種の○シールを提示。</li> <li>講：「ありがとう」と受け取り、だるま同様、目の大・中・小の大きさの比較をしながら貼る見本行動を見せる。それぞれ「大きい目は？大きいだるまに1・2」と子ども達に問い掛けながら貼っていく。同様に「中・小」も見本行動提示。</li> <li>保：「大変、まだこんなにたくさん…」と配布プリント提示。</li> </ul>	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>プリント持って登場</li> <li>シール提示</li> <li>配布プリント提示</li> <li>プリント配布</li> <li>シール配布</li> <li>理解できない子のフォロー</li> <li>称賛</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「みんなもだるまさんを助けてあげられるかな？」子どもの意欲を引き出してプリント配布。 ※子ども達と一緒に再度数にチャレだるまの数「3個」を確認する。 「一番大きいのはどれ？中くらいは？…」指を指して3つの大きさを確認してから3種シールを配布する。 ※シールは3種が比較できるように、皿の中に見えるように広げて配布する。</li> <li>子：だるまと目の大きさを確認しながらシールを貼っていく。</li> <li>講：「だるまさん、目が付いて見えるようになって良かったね」と称賛（P1同様花丸やスタンプを押しても良い）。時間があればだるまさんとお散歩してプリント回収。達成感を持って終了する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント回収</li> </ul>
--	--

数チャレ	数	だるまの数（3個）を指さし数える	教材
設問	だるまの数を数えましょう		
活動内容	※今回は<活動②>の中で実施します。		保育士の役割

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達と場面に合ったものを探しながら読み進めたか
活動① 記憶	靴の名称を確認を行ったか
活動② 比較	全員の理解度を把握出来たか
数チャレ	活動②に含む

## 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・模倣 \*\*\*

### まねっこあそび

#### <遊び方>

動きの出題者（大人）と模倣者（子ども）に分かれて、以下の様なことばの掛け合いで動きのまねっこを楽しむ遊びです。

大人：「みなさーん」

子ども：「何ですかー？」

大人：「こんなこと こんなこと できますか？」

※年齢に合った動きやポーズを見せる

子ども：「こんなこと こんなこと できますよ！」

※出題者の動きを真似る

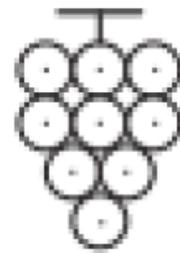


肩・頭等身体の部分に触る、手拍子、動物の真似、前後にジャンプやぐるっと回る等 状況に合わせて動きを楽しみましょう。  
大人と子ども、役割を交代して楽しむのも良いですね。



## 今月のえかきリズム

\*\*\* ぶどう \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

